



息子の幸暉は自閉スペクトラム症です。1歳のときに判明して、それ以来、療育を続けています。今は6歳になり、小学校へ進学しました。絵が大好きで、特にカマキリの絵を描くのが大好きです。左手で器用に描いていきます。見た物を鮮明に覚えて、頭の中にある物を形にしているのでしょうね。

表紙の絵は、父である私と一緒に公園へ虫取りに行ったときの思い出です。虫かごと虫取り網を持った幸暉とお弁当箱を下げた私が笑顔で描かれています。そして、カマキリをはじめ、カブトムシ、セミ、クワガタ、ミミズク、おにぎり、UFOと、自分の大好きな絵をたくさん描いています。幸暉の中にある夏の楽しい思い出が、この表紙に描かれているのです。それが、父である私の宝物でもあります。(岩下 学)



今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月1点をご紹介します。



石田よし子「あじさい」

私は絵を描くことがとても好きで、特に花の絵を描くことが多いです。花の絵は、とてもはなやかに部屋の中を明るくしてくれます。みんなとても喜んでロッカーにその絵をはってくれます。

今回あじさいの花を描いたのは、あじさいはいろいろな色にかり私たちの目を楽しませてくれるステキな花だからです。苦労した点は中心の水色のあじさいをぼかして描いたところと、いろいろな種類の花があるところです。絵を描くことはとても楽しいので、これからも続けていこうと思います。